

## 2. 市街地などの整備・形成方針

### (1) 基本的な考え方

白山市は、松任・美川・鶴来地域の中心部や、郊外の比較的規模の大きい住宅団地など、複数の市街地を有しています。

アンケート結果においては、「歩いて暮らせる便利なまちづくり」や「人口減少対策・定住促進」などが多く回答されています。

将来の人口の減少が予測されている中、白山市が持続的に発展を続けていくためには、これらの市街地の過度の拡大を抑制し、既存の市街地を中心としたコンパクトな市街地を形成していくことが必要です。また、一方で、高まる工業需要に関連した、従業者の受け皿としての住環境の充実も図っていくことが必要となります。

そのため、都市的な機能を積極的に誘導する市街地、既存の機能を維持する市街地など、それぞれの立地特性に応じたまちづくりを進めることで、市内に在住するすべての人が暮らしやすく、便利で安全な市街地の形成を図ります。

なお、既存の市街地のうち、今後も白山市の中心として充実させていく市街地については、立地適正化計画の「都市機能誘導区域」「居住誘導区域」として位置付け、生活利便施設や住居を誘導することで、便利で暮らしやすい市街地の形成をめざします。

### (2) 市街地・工業地・集落について

#### ①市街地の考え方

鉄道駅周辺や市庁舎周辺などの市街地は、商業や業務施設、住宅などが集約されており、利便性が高く今後も市民の生活の中心となるエリアとして、都市機能の集積と居住機能のさらなる充実を図ります。

都市の空洞化とスポンジ化を避けるため、市街地の拡大は極力避け、都市機能の誘導とコンパクト化を推進するとともに若者世代の居住を促進します。また、市街地相互の鉄道や路線バスなどの公共交通によるネットワークの維持・充実を図ります。

#### 【中心市街地（地域の拠点となる市街地）】

JR松任駅・美川駅および北陸鉄道鶴来駅の周辺の市街地

#### 【周辺市街地（郊外の公共交通が充実した市街地）】

駅周辺における住宅を中心とした市街地、中心市街地の周辺部

#### 【郊外市街地（郊外の住宅を中心とした市街地）】

郊外において形成されている住宅からなる既存市街地、周辺市街地の周辺部

#### ②工業地の考え方

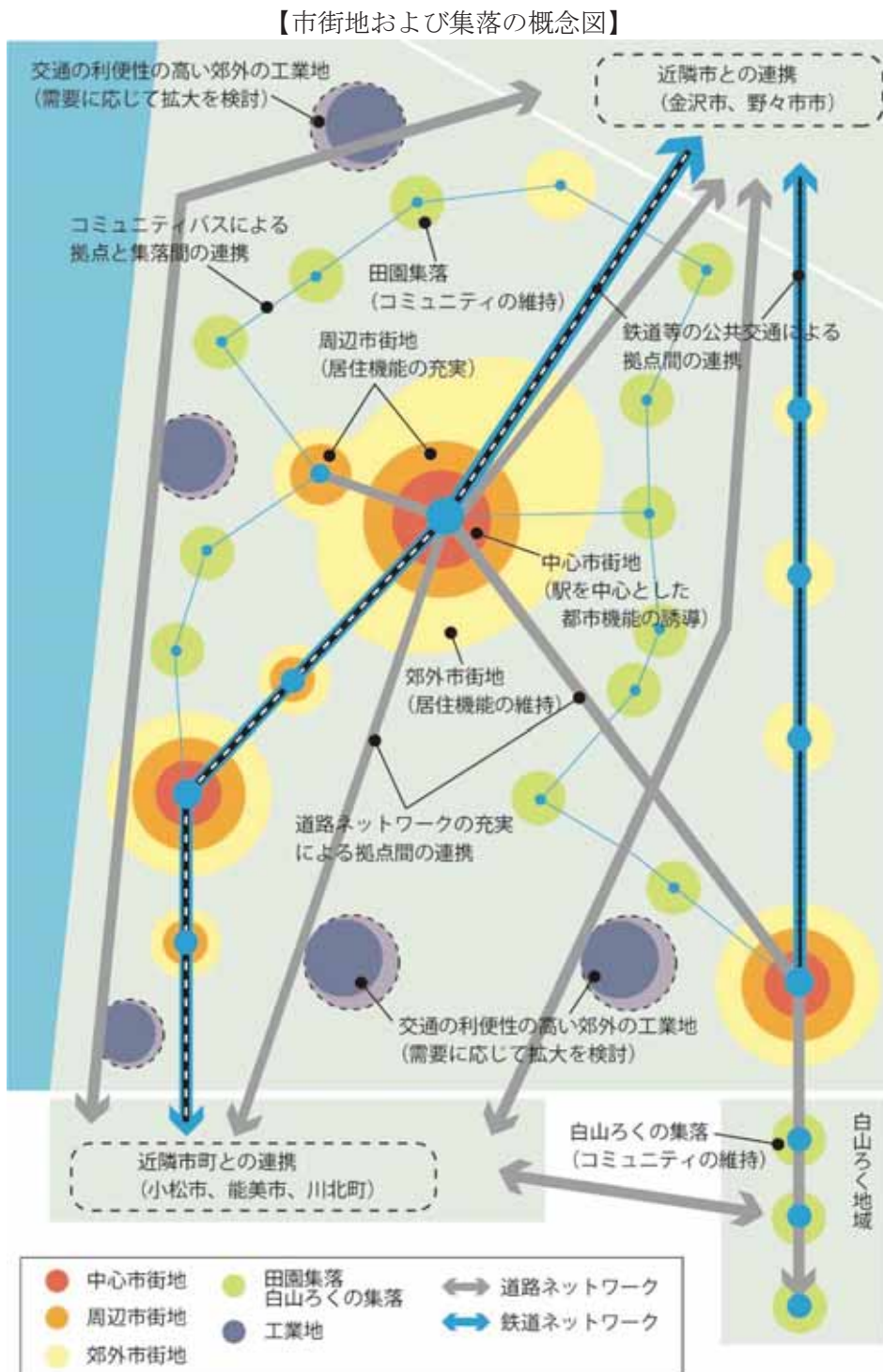
幹線道路沿いに位置するアクセス性に優れた郊外の工業地は、白山市の活力を支えるエリアとして、工業用地の需要に応じて、適切な箇所において工業機能を拡充します。

山島工業団地、北部工業団地、旭工業団地、石川工業団地など、郊外の幹線道路沿いに形成されている工場で構成されている市街地

### ③ 田園集落、白山ろくの集落の考え方

一定の人口規模の住居が存在している郊外の田園集落および白山ろくの集落においては、今後も一定規模のコミュニティを維持できるよう、居住環境の充実や定住促進を図ります。また、市街地との移動手段の確保を図ります。

- 【田園集落】  
郊外の田園空間に形成されている集落
- 【白山ろくの集落】  
河内、吉野谷、鳥越、尾口、白峰地区の中心部に形成されている集落



### (3) 市街地の整備方針

#### ①中心市街地（地域の拠点となる市街地）

J R松任駅周辺から市庁舎周辺に至る中心市街地では、公共施設や商業施設などを積極的に誘導し、都市機能が充実した、白山市の中心としてふさわしい市街地づくりを推進します。

J R美川駅や北陸鉄道鶴来駅の周辺の市街地においても、生活に密着する施設を誘導し、便利でにぎわいのある、白山市の拠点としての市街地づくりを推進します。

これらの市街地内に存在している商店街（千代尼通り、本町通り、大正通り、鶴来本町通りなど）においては、空き店舗の利活用や店舗の誘致などにより、にぎわい創出と生活利便性の確保・充実を図ります。

また、「まちなか暮らし」の中心として、積極的な居住機能の誘導や公共交通の充実により、住みよく便利な市街地の形成を図ります。

#### 【想定される主な取り組み】

- ◇総合的なまちづくりの推進
- ◇行政・福祉・文化施設や商業などの生活利便施設の誘導および集積
- ◇空き店舗・空き地の有効活用による新規出店の促進と商業機能の充実
- ◇景観まちづくり協定による沿道景観の保全・創出
- ◇商業・業務施設が集積する地区に隣接した住宅地における居住環境の充実と居住機能の誘導
- ◇各種融資・助成制度の周知による既存住宅のバリアフリー化・耐震化
- ◇空き家バンクや購入補助制度などの実施による空き家・空き地の有効活用
- ◇歩道の確保や段差解消などのバリアフリー化の推進
- ◇空き地を利用したポケットパークの整備
- ◇金沢市などとの市外の都市との連携向上
- ◇郊外と市街地を結ぶ公共交通の利便性の確保・充実
- ◇交通結節点でのパーク・アンド・ライド駐車場の整備

#### ②周辺市街地（公共交通が充実した市街地）

J R加賀笠間駅周辺における住宅を中心とした市街地や、千代野ニュータウンなどの中心市街地の周辺部に位置する市街地においては、定住促進を図るとともに、小規模店舗なども立地する、利便性の高い居住環境の確保を図ります。

また、公共交通の利便性の高さを活用し、自動車に依存しすぎることなく生活できる、利便性の高い市街地づくりを推進します。

#### 【想定される主な取り組み】

- ◇駅を中心とした地区への居住機能の充実
- ◇既存住宅団地のリニューアル
- ◇空き家バンクや購入補助制度などの実施による空き家・空き地の有効活用
- ◇用途地域などの建物用途の制限による居住環境の保全
- ◇各種融資・助成制度の周知による既存住宅のバリアフリー化・耐震化
- ◇歩道の確保や段差解消などのバリアフリー化の推進
- ◇鉄道駅の新設やバス路線の充実による利便性の向上

### ③郊外市街地（郊外の住宅を中心とした市街地）

鶴来地域北部の住宅地や山島台ニュータウンなどの、郊外に形成されている住宅を中心とした市街地や、周辺市街地の周辺部においては、良好な居住環境の維持を図るとともに、地区内における工場などの立地の抑制を図ります。

コンパクトシティの観点から、新たに大規模な住宅地としての開発は原則行わないものとしませんが、人口の動態に応じ、かつ地区のまちづくり方針に沿い、既存の市街地の周辺部における宅地の開発を検討します。

#### 【想定される主な取り組み】

- ◇地区の生活環境の維持・充実
- ◇既存住宅団地のリニューアル
- ◇各種融資・助成制度の周知による既存住宅のバリアフリー化・耐震化
- ◇空き家バンクや購入補助制度などの実施による空き家・空き地の有効活用
- ◇歩道の確保や段差解消などのバリアフリー化の推進
- ◇公営住宅の整備、地区の方針（地区計画）に沿った周辺部での宅地開発
- ◇人口動態に応じた土地区画整理事業による計画的な宅地整備
- ◇中心となる市街地との公共交通（北陸鉄道石川線・バス交通）による連携

### （４）工業地の整備方針

既存の工業団地においては、現状の旺盛な工業需要を鑑み、今後の工業地の需要を見極めた上で、現状の工業団地の周辺部やインターチェンジ周辺、幹線道路沿線などへの新たな工業団地の整備を検討します。

工業地周辺における道路と公共交通網の充実を図り、利便性の確保を図ります。

また、工場周辺の環境悪化を招かないような対策の徹底と行政指導により、自然環境や居住環境の保全を図ります。

#### 【想定される主な取り組み】

- ◇工業の需要に応じた既存工業団地の拡大
- ◇インターチェンジ周辺や幹線道路沿線などへの工業団地の整備
- ◇企業の積極的な誘致
- ◇工業団地周辺における道路と公共交通網の充実
- ◇環境悪化要因の監視による周辺の居住環境への配慮（大気汚染、水質汚染、騒音、振動など）
- ◇関係機関による適切な交通規制による周辺住民の安全確保
- ◇地下水位モニタリング調査と解析による地下水資源の保全

## (5) 田園集落、白山ろくの集落の整備方針

### ①田園集落

郊外の田園集落においては、農地の開発抑制を前提としつつ、まちづくり開発制度などの活用により、地域ニーズに応じたコミュニティ維持や観光振興のための居住や生活利便施設を確保し、地区・集落の活力の維持に努めます。

#### 【想定される主な取り組み】

- ◇まちづくり開発制度の活用による、集落内での計画的な住宅地や生活利便施設の整備による活力維持
- ◇空き家バンクや購入補助制度などの実施による空き家・空き地の有効活用
- ◇既存集落においてコミュニティ維持や観光振興を目的として空き家・古民家などを用途変更する場合の開発許可制度の運用弾力化
- ◇中心となる市街地との公共交通（バス交通）による連携

### ②白山ろくの集落

白山ろく地域の集落においては、人口減少や高齢化に対応できる公共交通の確保とともに、雪害や自然災害への対策の拡充を図ることにより、安心して生活することができる居住環境の維持と地域の活性化を図ります。

また、地区や集落に残っている伝統的家屋や伝統文化などの保全のための支援を行います。特に、重要伝統的建造物群保存地区である白峰地区においては、住民と行政の協働により、まちなみ景観と建築物の保全を図ります。

#### 【想定される主な取り組み】

- ◇高齢化に対応できる公共交通の確保
- ◇空き家バンクや購入補助制度などの実施による空き家・空き地の有効活用
- ◇雪害や自然災害に対する防災対策
- ◇伝統的家屋や伝統文化の継承支援
- ◇白峰地区における重要伝統的建造物群保存地区の景観と建築物の積極的な保全